

2003 年業績

著書

菅井 進, 正木康史: Sjögren 症候群, 内科学 (第八版) (杉本恒明, 小俣政男, 水野美邦 編), 1229-1232, 朝倉書店, 東京, 2003.

和野雅治: 皮膚 T 細胞リンパ腫, MALT 細胞リンパ腫, その他のリンパ・網内系疾患, ダイナミックメディスン第 3 巻 (下条文武, 斎藤 康 監), 142-143, 144-145, 146-148, 西村書店, 東京, 2003.

小川法良, 菅井 進: シェーグレン症候群, 先端医療シリーズ 19・アレルギー・リウマチ・膠原病 アレルギー・リウマチ膠原病の最新医療 (狩野庄吾, 中川武正 編), 354-359, 先端医療技術研究所, 東京, 2003.

学術論文

原著

小川法良, 下山久美子, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: 膠原病患者の間質性肺疾患に対する血清 KL-6 および SP-D の有用性に関する検討, リウマチ, 43: 19-28, 2003.

*H. Tonami, *M. Matoba, *Y. Kuginuki, *H. Yokota, *K. Higashi, *I. Yamamoto, S. Sugai: Clinical and imaging findings of lymphoma in patients with Sjögren syndrome, J. Comput. Assist. Tomogr., 27: 517-524, 2003.

Y. Hirose, Y. Masaki, *M. Ozaki: Fluorescence in situ hybridization detection of chromosome IGH/BCL2 translocations from paraffin-embedded tissue: evaluation in follicular lymphoma, Int. J. Hematol., 78: 154-159, 2003.

(A. Badran), Y. Wano, et al.: Expression of the anti-apoptotic gene survivin in myelodysplastic syndrome, Int. J. Oncol., 22: 59-64, 2003.

(A. Badran), Y. Wano, et al.: Expression of the antiapoptotic gene survivin in chronic myeloid leukemia, Anticancer Res., 23: 589-592, 2003.

(R. Suzuki), Y. Masaki, et al.: Prognostic significance of CD7+CD56+ phenotype and chromosome 5 abnormalities for acute myeloid leukemia M0, Int. J. Hematol., 77: 482-489, 2003.

下山久美子: シェーグレン症候群 (SS) 唾液腺上皮細胞における inducible nitric oxide synthase (iNOS) 発現と nitric oxide (NO) 生産, 金医大誌, 28: 224-231, 2003.

堀 有行, 上田善道, 相野田紀子, 松井 忍, 三浦克之, 宮澤克人, 長野 亨, 堤 幹宏, 菅井 進, 鈴木孝治, 竹越 襄: 従来型カリキュラムへの PBL テュートリアル導入が臨床実習にもたらした効果, 医教育, 34: 403-412, 2003.

総説

菅井 進: シェーグレン症候群, 最近の進歩, 口腔咽喉頭科, 15: 149-157, 2003.

菅井 進, 川端 浩, 和野雅治: リウマチ・膠原病と悪性腫瘍, リウマチ科, 29: 439-446, 2003.

(小島靖彦), 福島俊洋, 他: 外傷, 外科手術, 日臨, 61: 632-637, 2003.

症例報告

*阪本明子, *北川和子, *藤沢 綾, 菅井 進, 正木康史: シェーグレン症候群による重症の乾性角結膜炎を合併した原発性胆汁性肝硬変の 2 例, 日眼会誌, 107: 219-225, 2003.

Y. Hirose, Y. Masaki, K. Shimoyama, T. Fukushima, H. Kawabata, N. Ogawa, Y. Wano, S. Sugai: Epstein-Barr virus-associated anaplastic large cell variant of diffuse large B-cell-type non-Hodgkin's lymphoma with concurrent p53 protein expression, Int. J. Hematol., 77: 499-502, 2003.

正木康史, 董 凌莉, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 免疫グロブリン重鎖遺伝子および T 細胞レセプター γ 遺伝子の両者に再構成を認めた濾胞性リンパ腫 'Revers' variant, 臨血, 44: 1074-1079, 2003.

その他

Y. Hirose, Y. Masaki, K. Shimoyama, T. Fukushima, H. Kawabata, N. Ogawa, Y. Wano, S. Sugai : Immunophenotypic analysis of various blastic crises in chronic myeloid leukemia: correlations between CD7 expression and response to chemotherapy, *Int. J. Hematol.*, 77: 420-422, 2003.

N. Ogawa, L. Ping, S. Sugai : Reply to the letter by Sfriso et al, *Arthritis Rheum.*, 48: 2391-2392, 2003.

学会・研究会発表

国際学会（一般演題）

Y. Masaki, L. Dong, K. Shimoyama, H. Karasawa, T. Kawanami, T. Fukushima, H. Kawabata, N. Ogawa, Y. Wano, Y. Hirose, S. Sugai : Immunoglobulin heavy chain gene and T cell receptor gamma chain gene monoclonality by using polymerase chain reaction in lymphoma cases associated with Sjogren's syndrome, 2003 Pan-Pacific Lymphoma Conference, (Hawaii, '03.07).

Y. Masaki, K. Shimoyama, H. Karasawa, T. Kawanami, T. Fukushima, H. Kawabata, N. Ogawa, Y. Wano, Y. Hirose, S. Sugai, et al. : Urine pseudouridine in lymphoma cases: comparison with other clinical parameters, 2003 Pan-Pacific Lymphoma Conference, (Hawaii, '03.07).

H. Kawabata, Y. Wano, et al. : Up-regulation of DMT1 in the duodenum may be responsible for iron deposition in the liver in TfR2 mutant mice, American Society of Hematology, 45th Annual Meeting, (San Diego, '03.12).

H. Kawabata, T. Kawanami, K. Shimoyama, H. Karasawa, Y. Masaki, N. Ogawa, Y. Wano, Y. Hirose, et al. : Analyses for binding of transferrin-family proteins to the transferrin receptor 2, American Society of Hematology, 45th Annual, (San Diego, '03.12).

全国学会・研究会（一般演題）

小川法良, 下山久美子, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 膠原病患者の間質性肺疾患に対する血清 KL-6 および SP-D の有用性の検討, 第 100 回日本内科学会総会, (福岡, '03.04).

小川法良, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状に対する塩酸セピメリンの有用性の検討, 第 47 回日本リウマチ学会総会, (東京, '03.04).

下山久美子, 小川法良, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: シェーグレン症候群 (SS) 唾液腺上皮細胞における iNOS 発現と Nox 産生, 第 47 回日本リウマチ学会総会, (東京, '03.04).

河南崇典, 正木康史, 下山久美子, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群におけるイディオタイプ・ネットワークのモノクローナル Fab による検討, 第 47 回日本リウマチ学会総会, (東京, '03.04).

L. Ping, N. Ogawa, S. Sugai : CD40 activation is a key mechanism of cell death in salivary epithelial cells from patients with Sjogren's syndrome, 第 47 回日本リウマチ学会総会, (東京, '03.04).

董 凌莉, 正木康史, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群関連リンパ腫における IgH および TCR モノクロナリティ, 第 47 回日本リウマチ学会総会, (東京, '03.04).

廣瀬優子, 正木康史, 下山久美子, 福島俊洋, 小川法良, 和野雅治: 新 WHO 分類による CD30 陽性リンパ腫の再検討, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 364, 2003.

和野雅治, 正木康史, 河南崇典, 福島俊洋, 下山久美子, 唐澤博美, 小川法良, 菅井 進, 廣瀬優子: Burkitt 型リンパ芽球性急性転化をきたした慢性骨髓単球性白血病, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 342, 2003.

正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 他: 悪性リンパ腫における尿中シュードウリジン量測定の意義—その他の臨床パラメーターとの比較—, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 355, 2003.

董 凌莉, 正木康史, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: B および T 細胞性悪性リンパ腫における IgH および TCR クロナリティ, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 365, 2003.

福山智基, 正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: Megakaryocytic Emperipolesis を伴った MDS, RA から AML へ移行した一例, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 341, 2003.

吉田健一, 正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 慢性骨髓単球性白血病からの Burkitt 型リンパ芽球性急性転化由来の細胞株: Nakatake, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 362, 2003.

(松野直史), 福島俊洋, 他: AML MO における AML1 および FLT3 遺伝子変異, 第 45 回日本臨床血液学会総会, (大阪, '03.08), 臨血, 44: 152, 2003.

河南崇典, 川端 浩, 下山久美子, 唐澤博美, 小川法良, 正木康史, 福島俊洋, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 他: トランスフェリン・レセプター-2 とそのリガンドとの結合能の解析, 第 27 回日本鉄バイオサイエンス学会, (浜松, '03.09).

菅井 進, 正木康史, 下山久美子, 河南崇典, 董 凌莉, 唐澤博美, 福島俊洋, 和野雅治, 北川和子, 他: Mikulicz 病と Sjo ¢gren 症候群との関係に関する考察, 第 12 回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

正木康史, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群におけるイディオタイプ・ネットワークのモノクローナル Fab による検討, 第 12 回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

下山久美子, 小川法良, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群 (SS) 唾液腺上皮細胞における iNOS 発現と Nox 産生, 第 12 回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

L. Ping, N. Ogawa, T. Kawanami, K. Shimoyama, T. Fukushima, Y. Masaki, Y. Wano, Y. Hirose, S. Sugai: CD40 promotes Fas-dependent apoptosis through P38 pathway in SS salivary epithelial cells, 第 12 回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

董 凌莉, 正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群関連リンパ腫および偽リンパ腫における IgH および TCR クロナリティ解析, 第 12 回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

糸井あや, 下出祐造, 村田英之, 鈴鹿有子, 村田幸一, 正木康史: CHOP 療法の施行により繰り返し食道瘻、気管瘻をきたし治療に難渋した巨大甲状腺悪性リンパ腫の 1 症例, 第 36 回甲状腺外科研究会, (京都, '03.10).

大口 学, 久賀元兆, 小玉裕子, 滝 鈴佳, 東光太郎, 利波久雄, 山本 達, 正木康史, 他: 悪性リンパ腫の骨髓浸潤の評価, 第 43 回日本核学会総会, (東京, '03.10).

小川法良, 河南崇典: シェーグレン症候群唾液腺におけるサイトカインとケモカインの相互作用, 第 24 回日本炎症・再生医学会, (京都, '03.11).

小川法良, 河南崇典, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞死の分子機構の解析, 第 33 回日本免疫学会総会, (福岡, '03.12).

河南崇典, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 菅井 進: EB ウィルス抗原に特異的なヒト型モノクローナル抗体の解析, 第 33 回日本免疫学会総会, (福岡, '03.12).

和野雅治, 川端 浩, 正木康史, 福島俊洋, 唐澤博美, 下山久美子, 河南崇典, 小川法良, 廣瀬優子, 望月 隆: 移植後 5 ヶ月を経て出現し長時間持続した難治性重症口内炎に対しドナーリンパ球輸注が有効であった慢性骨髓性白血病症例, 第 26 回日本造血細胞移植学会総会, (横浜, '03.12).

地方学会・研究会（シンポジウム）

吉田健一, 新田直美, 正木康史, 廣瀬優子：当院血液センターにおける造血幹細胞採取・保存について, 第21回日本輸血学会北陸支部総会, (内灘, '03.10).

地方学会・研究会（一般演題）

久賀元兆, 藪野喜刺, 小玉裕子, 釘抜正明, 谷口 充, 滝 鈴佳, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 山本 達, 正木康史, 小川法良, 菅井 進, 他：悪性リンパ腫骨髄浸潤の評価：FDGPET と Tl シンチグラフィーの比較, 日本核医学会第56回中部地方会, (名古屋, '03.01).

大塚俊美, 董 凌莉, 下山久美子, 河南崇典, 正木康史, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 他：'Reverse' variant of follicular lymphoma の1例, 第189回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '03.03).

大山啓太, 福島俊洋, 山田真善, 野村祐介, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 西野 暢, 他：中等量 ara-C 療法後 MRSA による筋肉内膿瘍を発症した急性骨髄性白血病 (51歳, 男性), 第21回日本血液学会北陸地方会, (金沢, '03.07).

野村祐介, 下山久美子, 唐澤博美, 小川法良, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：多彩な免疫異常を呈し, パルボウイルス B19 感染症が疑われた一例, 第191回日本内科学会北陸地方会, (内灘, '03.09).

澤木俊興, 和野雅治, 正木康史, 福島俊洋, 河南崇典, 唐澤博美, 下山久美子, 小川法良, 菅井 進, 廣瀬優子, 他：赤芽球癆のステロイドパルス療法中に carbamazepine (テグレトール) による drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS) を発症した66歳女性の一例, 第191回日本内科学会北陸地方会, (内灘, '03.09).

紮野健一, 山形壽生, 久藤純代, 浅地孝能, 梶波康二, 大久保信司, 金光政右, 津川博一, 松井 忍, 竹越 襄, 正木康史, 菅井 進：遺伝性球状赤血球症による貧血がくり返す胸水貯留の誘因と考えられた慢性心不全患者の一例, 第191回日本内科学会北陸地方会, (内灘, '03.09).

上原啓吾, 福島俊洋, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 他：抗 D 自己抗体を認めた急性骨髄性白血病 M2 の一例, 第21回日本輸血学会北陸支部総会, (内灘, '03.10).

その他（シンポジウム）

小川法良：シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞と正常唾液腺上皮細胞との相違—ケモカインおよびサイトカイン産生能からの検討—, 第12回日本シェーグレン症候群研究会, (東京, '03.10).

その他（一般演題）

下山久美子, 小川法良, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：ITP の経過中に動静脈血栓症を発症し, 治療に難渋した抗磷脂質抗体陰性シェーグレン症候群の一例, 第42回東海膠原病研究会, (名古屋, '03.02).

福山智基, 下山久美子, 福島俊洋, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：Megakaryocytic emperipolesis を伴った MDS. RA から AML に移行した一例, 第7回血液疾患とサイトカイン研究会, (金沢, '03.02).

山田真善, 下山久美子, 福島俊洋, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：EBV 持続感染を伴った節性脾臓型辺縁帯由来 B 細胞性リンパ腫, 第37回リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '03.03).

前坊義正, 福島俊洋, 他：発熱を初発症状とし高度の貧血, 血小板減少を認めた全身性リンパ節腫脹, 第37回リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '03.03).

小川法良, 李 萍, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：ヒト培養唾液腺上皮細胞を用いた上皮細胞死メカニズムの解析, 第8回シェーグレン症候群市川セミナー, (市川, '03.04).

野村祐介, 下山久美子, 唐澤博美, 小川法良, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進：多彩な免疫異常を呈し, パルボウイルス B19 感染症が疑われた1例, 第39回北陸臨床免疫・症例検討会/研究会, (金沢, '03.06), プログラム集, 2003.

尾崎 守, 正木康史, 廣瀬優子：ホルマリン固定パラフィン包埋切片による FISH 法の悪性リンパ腫組織における検討, 金沢医科大学医学会, (内灘, '03.07).